

2023年・世界の主な異常気象、森林火災、災害

国・地域	時期	種類	その他
フィリピン	1月	大雨・洪水	160万を超える被災者 平均比758%の雨量
マダカスカル	1月	サイクロン	30人以上死亡、推定1万3000戸の民家が損壊
アフガニスタン・パキスタン	1月	寒波	観測史上最低温度マイナス33度記録、100人以上死亡
オーストラリア北西部	1月	大雨・洪水	100年に一度とされる洪水規模
アメリカ	1月	大雨・暴風 洪水	カリフォルニア州、ミシシッピ州。3週間にわたって大雨期間。平均の2倍以上の雨量
ラトビア、ロシア、ベラルーシ、ウクライナ	1～2月	大雨・洪水	ラトビアは過去最悪の洪水状態
南スーダン	1月	大雨・洪水	47700km ² 浸水。人口の63%食料を安定して得られず、290万飢餓状態
トルコ・シリア	2月	地震	M7.8,M7.5トルコの歴史上2番目に強い地震、死者数5万7千人以上
中国・長江流域	～3月	干ばつ	昨年7月から続く干ばつ。農作物に被害多数
ペルー	1～3月	大雨・暴風 洪水	大雨とともに、40年ぶりのサイクロン。大規模な洪水と土砂崩れ、国の半分以上を非常事態宣言。沿岸エルニーニョ発生
ニュージーランド	2月	サイクロン	史上3回目の国家非常事態宣言。被害額80億ドル以上
ブラジル・サンパウロ	1～2月	豪雨、洪水	数千人避難
チリ	2月	干ばつ& 森林火災	森林火災によって30万ha消失。10年続くメガ干ばつの末におきる。穀物生産量減少
南東アフリカ（マラウィやモザンビークなど）	2～3月	サイクロン	史上最も長い期間猛威をふるったサイクロン、50万人以上に影響
スペイン	3月	森林火災	気温が平年より10度高い状態で、100件以上の森林火災が発生する
インドネシア	3月	大雨	地すべり発生。降水量平年比459%。40人以上死亡
アフガニスタン・パキスタン	3月	地震	M6.5、負傷者200人以上
トルコ南東部	3月	大雨・洪水	地震の仮設住宅など流される
エクアドル・アラウシ	3月	大雨・洪水	大規模地すべり、死者・行方不明者あり
アメリカ	3月～4月	嵐と竜巻	ミシシッピ州など7つの州で50以上の竜巻
アンゴラ	4月	大雨	死亡者50人以上
インド・バンガラディッシュ・	4月	熱波	気温44度超え
コンゴ東部北キブ州	4月	大雨	大規模土砂崩れ、20人以上死者・行方不明
ミャンマー	5月	サイクロン	死亡者・行方不明者あり。ロギンヒャ族難民キャンプの人々、海拔の低い土地に住むため、家屋の9割が倒壊
イタリア	5月	大雨・洪水	1日半で6カ月相当の雨量、20以上の川の氾濫、土砂崩れ280カ所以上発生
ルワンダ～コンゴ共和国	5月	大雨・洪水	コンゴでは二つの村が壊滅、ルワンダでは5000軒以上の家が倒壊。災害死者数550人以上
ソマリア	5月	大雨・洪水	堤防破壊。20万人の住民避難

インド	6月	熱波	気温44度越え。100人以上死亡
パキスタン・イラン	6月	熱波	気温50度越え。作物への被害あり
ウルグアイ	6月	干ばつ	首都では水不足による緊急事態宣言。首都に水を供給する貯水池の水が干上がる
インド	6～8月	大雨・洪水	北部では過去数十年で最大の降雨量。土砂崩れ、家屋破壊。死者数百人に及ぶ
アフガニスタン	7月	大雨・洪水	1200棟の家屋が破損。50人以上死亡。耕作地や数百の家畜がながされる。
日本	6～7月	大雨・台風	梅雨の時期に、線状降水帯が発生。至るところで河川の氾濫がおこる
ギリシャ	7月	森林火災	155000haが消失。2000年以降でEU内で起きた最大の火災、2万人以上避難
ハイチ	6月	大雨・洪水	50人以上死亡、1万3000人以上避難
アメリカ	～7月	熱波 干ばつ	南部で熱波が続く。ラスベガスでは47度を記録。西部ではここ数年干ばつの被害が続く
フィリピン	7月	台風	土砂崩れ、洪水発生。40人以上死亡
韓国	7月	大雨・洪水	洪水発生。40人以上死亡
イラク・南部	～7月	干ばつ	4期連続で続く干ばつ。農作物が育たず
中国	7月	台風・洪水	北京で史上最大1日740mm雨量降雨、河北州では13万人被災者
ロシア・サハ共和国	～7月	森林火災	18万ha消失。7/14までで136件の火事が起こる
ハワイ・マウイ島	8月	森林火災	アメリカ史上で死者数が最大の火災。ハワイでは1年間に森林火災が起きる面積が数十年で4倍
中国東部・北部	8月	大雨・洪水	7月から続く大雨により、土砂崩れ・洪水発生。死者20人以上
インド～パキスタン	8月	大雨・洪水	洪水・土砂崩れ。30人以上死亡
ミャンマー北部	8月	大雨・洪水	モンスーンによる大雨。洪水発生。3万人被災
中央アジア南部	8月	大雨	カザフスタン月間降水量平年比2189%
ロシア極東	8月	大雨・洪水	4300戸以上浸水、一ヶ月雨量の3倍、死亡者あり
シベリア	8月	高温	8月としては、1891年以降もっとも高い気温
フランス	8月	森林火災	500ha消失
スペイン・カナリア諸島	8月	森林火災	8000ha消失。1万2000人以上避難。
ポルトガル	8月	森林火災	8400ha消失
カナダ	5～10月	森林火災	1月～9月で950万ha消失。史上最悪の山火事。
ギリシャ	7月	森林火災	81000ha消失。2000年以降最大規模、
アメリカ	8月	森林火災	ワシントン州、185棟が破壊
スイス	8月	氷河融解	ここ2年間でスイスの氷河10%が消失
インド	9月	大雨・洪水	土砂崩れ、洪水
リビア	9月	大雨・洪水	ダム決壊。死亡・行方不明者合わせて約1万人、避難者4万3000人
コンゴ	9月	大雨	10人以上死亡

モロッコ	9月	地震	M6.8 ここ100年あまりで最大規模
インド	10月	氷河融解	氷河湖決壊（ヒマラヤ山脈一帯氷河融解）
オーストラリア東部	6～8月	高温	冬の3ヶ月の平均気温は1910年以降最も高い
中国	10月	台風・洪水	中国南部、深セン市では1952年の観測開始以来最高の雨量を記録
カメルーン	10月	大雨	ダム決壊。死亡者23人
ミャンマー	10月	大雨・洪水	モンスーンによる大雨。洪水発生。場所によっては230cmの浸水。2万人以上被災
ブラジル・アマゾナス州	9～12月	大干ばつ	アマゾン川の第2の支流ネグロ川が、観測史上最低の水位。非常事態宣言が出される
アルゼンチン	9～10月	干ばつ	穀物生産量2年連続減少傾向
アルゼンチン	10月	森林火災	干ばつからの影響
スペイン	10月	大雨	首都・観測史上最大の豪雨
フィリピン	11月	地震	M7.2や6.7 建物倒壊、死亡者負傷者あり
中国北東部	11月	寒波	季節外れの大雪
イタリア	11月	大雨・洪水	トスカーナ地方では洪水と土砂崩れ発生。死者も出た
ソマリア、ケニア、エチオピア	11月	大雨・洪水	土砂崩れも発生。各国合わせて170名以上の死者。30万人以上避難。ソマリアでは数千人が家を失う。
アルゼンチン	11月	大雨	イグアスの滝の水量通常時より16倍に
ヨーロッパ各地	11月	爆弾低気圧	イギリスやフランスなど、各地に被害を与える
フランス	11月	大雨	雨量が平年の3倍以上の地域もあり
ボリビア	11月	森林火災	記録的な干ばつが原因。チチカカ湖では記録的な干ばつにより数十年で湖の39%が消失
中米ドミニカ共和国	11月	大雨・洪水	観測史上最大の雨量・1万3000人以上が避難
クリミア半島・黒海周辺	11月	嵐	過去100年で最大規模の冬の嵐。3階の高さほどの波が発生。洪水も発生。
ケニア	11月	大雨・洪水	100年に一度の洪水
硫黄島沖の新島	10月・11月	噴火	噴火により新たな陸が出現
フィリピン	12月	地震	M7.6
インドネシア	12月	噴火	噴煙が15000mまであがる。死者22名
東アフリカ地域（ケニア、ソマリア、エチオピア、タンザニア）	～12月	大雨・洪水	11月から続く大雨による被害。鉄砲水、洪水、土砂崩れ。350人以上が死亡、100万人以上が避難
コンゴ民主共和国	12月	大雨	東部地域で、大雨により10人以上が死亡
アイスランド	12月	噴火	噴火によって、4kmに渡る亀裂が生じ溶岩が噴出
インド	12月	大雨・洪水	サイクロンの影響で南部沿岸では、大雨・洪水により13人以上死亡。25以上の村落が浸水
ハンガリー、オランダ	12月	大雨・洪水	大雨や雪解けの影響で川が氾濫。ドナウ川の水位が過去10年で最高位
ドイツ	12月	嵐・洪水	ドイツでは高潮警報が発動、港湾都市ハンブルクでは川が氾濫して浸水の被害がでる

中国	12月	寒波	寒波による、異常低温
アメリカ	12月	寒波	寒波による猛吹雪が発生
タイ	12月	大雨・洪水	2万8000人が被災
パナマ共和国	12月	干ばつ	干ばつによる水不足でパナマ運河が通航規制
桜島		噴火活動	1年を通して活発な噴火活動がみられる
西之島	～11月	噴火	2013年の噴火以降島の拡大が続いている

その他・地球環境に関する出来事

- ・2023年の世界平均気温が14.98度と、記録が残る1850年以降で最高となる。産業革命前と同程度とされる1850～1900年の平均より1.48度高く、気温上昇を1.5度に抑えるとする温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」の目標値に迫る。
- ・日本の2023年の平均気温の基準値（1991～2020年の30年平均値）からの偏差は+1.29℃となり、1898年の統計開始から最も高くなる。これまでの最高は20年の平年プラス0.65度で、大幅に記録を更新。特に近年高い傾向が続いており、19～23年が観測史上の上位5番目までを占める。
- ・森林火災で焼失する森林面積が、2021年に930万ヘクタール、2022年に660万ヘクタールと、今世紀最悪水準の森林火災が発生している。
- ・2022年11月～2023年10月の1年の期間で、世界の4人に1人が気候変動の影響による熱波に見舞われる。
- ・世界のCO2濃度、産業革命前の1.5倍で、過去最大値となる
- ・南極大陸とグリーンランドは、1990年代初頭に比べ、優に3倍を超える速さで氷河融解している。
- ・南極西部の急速な氷河融解は、不可避。世界中の海面上昇に壊滅的影響を与えるおそれ。
- ・南極の棚氷部分の4割超が過去25年で縮小「回復のきざしなし」
- ・北極の気温上昇は、地球全球平均の4.5倍の速さで進んでいる。
- ・ロシアの永久凍土の融解が進む。（ロシアの65%は永久凍土）
- ・WMO(世界気象機関)によれば、世界で洪水や暴風、干ばつといった気象災害の発生件数は1970年からの50年間で5倍に増加。
- ・国連の砂漠化対策チームが発表した2023年12月1日の報告書によると、人間活動に起因する干ばつによって未曾有の緊急事態が発生するという憂慮すべき傾向が、過去2年間にわたってみられることが明らかになる
- ・六回目の生物大量絶滅が起こってきているが、すべて人間に原因がある（科学メディアニュース）

異常気象とは（気象庁の定義）

一般に、過去に経験した現象から大きく外れた現象で、人が一生の間にまれにしか経験しない現象を言います。大雨や強風等の激しい数時間の現象から数か月も続く干ばつ、極端な冷夏・暖冬なども含まれます。また、気象災害も異常気象に含む場合があります。気象庁では、気温や降水量などの異常を判断する場合、原則として「ある場所（地域）・ある時期（週・月・季節）において30年間に1回以下の頻度で発生する現象」を異常気象としています。

2023年 世界で起こった紛争・テロ

世界の紛争	テロ発生国
ロシア・ウクライナ戦争	イラク
パレスチナ・イスラエル戦争	パキスタン
ナゴルノ・カラバフ紛争	インド
パンジシール紛争	ウガンダ
アフガニスタン紛争	トーゴ共和国
ミャンマー内戦	フィリピン
イエメン内戦	トルコ
中央アフリカ共和国内戦	イスラエル及びパレスチナ
マリ北部紛争	イエメン
シリア内戦	ベルギー
シナイ紛争	フランス
ワリジスタン紛争	シリア
スーダン内戦	モザンビーク共和国
ティグレ紛争（エチオピア）	ニジェール
ニジェールクーデター	イラン
ミャンマークーデター	エジプト
ブルキナファソクーデター	マリ
ナイジェリア北東部紛争	ソマリア
	スペイン

* 西アフリカ地域では2023年前半だけで、1800件以上のテロが発生。 4600人近くが死亡している

* 中央・西アフリカでは2024年、紛争、気候変動、食料価格上昇から過去最多の4950万人が食料危機状態に陥る見通し